

ディボーション質問表



13日(日) 先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？
その事を誰かに分かち合ってみませんか。

14日(月) マタイの福音書 13:24~58

1. このたとえ話の種は、前のたとえ話のものとは異なります。ここでは、種は神のこぼれではなく、人々です。あなたはこのたとえ話を通してどのような原則を学びますか(24~30、36~43、47~52節)？
2. 31~35節、44~46節から神の御国の特徴を見出してみましょう。これらの原則をどのように適用したらよいか考えてみましょう。

15日(火) マタイの福音書 14:1~21

1. 1~12節には、バプテスマのヨハネが殺害された時の出来事が書かれています。ここに登場する人物(国王ヘロデ、ヘロデヤの娘、ヘロデヤ)は、どのような思いからそのような行動をしていると思いますか？
2. 13~21節にある5千人の給食の出来事を思い巡らし、あなたの家族、職場、奉仕、また、増え広がるという奇蹟を必要とする場所で、実践してみましょう。

16日(水) マタイの福音書 14:22~36

1. 22~33節にある嵐の中の出来事において、どのような信仰の原則が示されているか見出してみましょう。
2. 34~36節の記事の中でなされているイエス様の奇蹟では、どのような信仰の原則を見つけることが出来るでしょうか？

17日(木) マタイの福音書 15:1~20

1. 人間が作った伝統について、イエス様は何と言われているでしょうか？この箇所において、イエス様を知って欲しいと願っていることは何なのかを考えてみましょう(1~20節)。
注) 2節にある「先祖たちの言い伝え」とは、元々は旧約聖書の律法を現実生活に適用しようとしたラビ(学者)たちの努力から出た注釈です。しかしそれが後には、信仰倫理としてよりもむしろ個々の外面的な規定として重んじられるようになり、新約時代にはその言い伝えが律法の意図を逸脱するほどに尊ばれていたと言われています。

18日(金) マタイの福音書 15:21~39

1. カナン人の女性にイエス様はどうしてこのような言い方をしたと思いますか？またこの女性はどうしてこのようにイエス様に言う事が出来たのだと思いますか(21~28節)？
2. イエス様は、いつも人間の全ての必要に心を留めておられます。イエス様は、ここで人々のどのような必要に答えておられるでしょうか(29~39節)？

19日(土) マタイの福音書 16:1~12

1. マタイ12:38~のところで、律法学者、パリサイ人たちはイエス様に「しるしを見せていただきたいのです。」とやって来ています。なのに、なぜまたここで「天からのしるしを見せてください。」と言っ
2. イエス様は弟子たちに「パリサイ人やサドカイ人たちのパン種に注意して気をつけなさい。」と話しています。気をつけるように言われた「パン種」とはどういう内容だと思いますか？